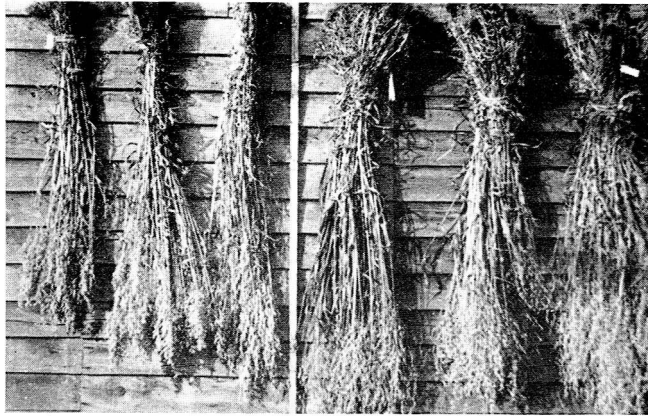


雪印がお奨めする

今後活用したい飼料作物 (6)

青刈えんばく

大豊 / 豊葉



前
進

ビクトリー

スワロフス
テール

大
豊

雪印
一〇一
号

豊
葉

作り易くて、生長の早い、しかも多収な青刈えんばくは、寒地では春播いて夏季ちょうど青草の瑞穂期に貴重な青刈として利用することが出来、暖地では、春または秋播いて、春早くから葉の多い青刈を収穫することができるなど、また畑にも水田にも裏作が可能でその利用価値は非常に高いものです。

弊社上野幌育種場において、とくに青刈専用のえんばくとして交配育成した新品種大豊・豊葉は、共に従来の前進、ビクトリー一号等に比し、葉重割合が多く、全国一ニカ所の試験機関の調査の結果、青刈収量の多い優良品種としてとくに折紙づけられたものです。

写真左は各品種十株当りの写真ですが、大豊・豊葉共、茎葉多い青刈えんばくとしての特徴を備えております。

その名のごとく、葉が非常に多く、葉重比の高い優良種で、草丈比較的短く、生長点が低いので、刈取によって枯死することがなく、二〜三回刈に適しています。耐寒性が強いので、暖地では秋まいてもその年にも青刈でき、翌春も収量が多いものです。また分ケツが非常に多いので、広幅播(一五〜二〇センチ)が有利です。各種病気にも強い抵抗力を示し、大豊と共にぜひ御試作していただきたい優良青刈えんばくです。写真下は豊葉とベッチ間作の初期生育状況です。

大豊 (タイホウ)

中性で、茎数が多く、稈も太く、葉重比も優れている草丈高い伸長型で、春まき性程度が高いので、秋に早まきしますと、草丈に非常に高くなり、相当の収量が得られる優良種です。しかし軟弱に生長しており、かつ分ケツ力が弱いので刈取により枯死することもあり。むしろ年内に多収を望む場合、有利なものです。また斑葉病、冠銹病にも強い抵抗力をもっていることが各試験機関で証明されております。写真下は草丈の高い刈取適期の大豊の繁茂状況です。

豊葉 (ホウヨウ)

